

いきがい大学校友会連絡協議会

# 県連協ニュース

平成25年  
6月 発行

平成25年度通常総会開催

地域社会の担い手として



伊藤 弘一 会長

このたび、彩の国いきがい大学校友会連絡協議会の会長に選ばれました伊藤弘一でございます。前会長の高橋様が築かれました信頼を壊さぬよう努めていこうと考えております。

東日本大震災から2ケ年を経過し、復興への道のりは長く、時間がたつにつれて当初考えられなかった問題も発生して、復旧はまだ道ななかげです。復興への歩みが風化しないよう支援を続ける事が必要です。

昨年は政権が変わり、新政権の経済政策「アベノミクス」への期待が実体経済に波及し、景気の好循環が表れ始めました。この勢いが持続力ある景気回復となることを期待します。

さて、いきがい大学校友会においては、昨年県連協の発足目的であります「地域社会における社会貢献への参

加運動」の充実を図る為に、新規事業の設立と広報体制の見直しを行いました。新規事業として「芸能祭」を実施し、芸能祭に参加することにより、各学園の交流・親睦が深められ、いきがいが高められたことと思います。広報活動体制の見直しでは、「県連協ニュース」と「県連協会報」の年2回の発行体制に変更し、今年より実施します。新規の「県連協会報」では各学園での社会貢献活動の情報交換をおこない、さらに社会貢献活動が促進される事を目標としています。

日本は世界に先駆けて超高齢者社会を迎え、埼玉県でも65歳以上の全体に占める割合は21・7%と過去最高となりました。高齢化が進む社会にあつては高齢者の社会参加は大きな目標となり、高齢者の社会への貢献は不可欠であります。これからの長寿社会では私達高齢者は「支えられる人」ではなく、知識・経験を社会に活用していく「地域社会の担い手」としての活動が期待されているのではないのでしょうか。

結びに、いきがい大学校友会連絡協議会の発展と、会員皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念し、就任の挨拶と致します。

県連協25年度役員

- 会長 伊藤 弘一 (入間)
- 副会長 高橋 伸光 (入間)
- 副会長 中島 武久 (熊谷)
- 副会長 根岸 武雄 (蕨)
- 副会長 秋山 敏治 (伊奈)
- 理事 倉兼 敏昭・金子 和生 (浦和)
- 徳江 孝彦 (熊谷)
- 奈良 博昌・織田 洗一郎 (川越)
- 野口 昌男・小川 孝一 (鷲宮)
- 八木澤 義晴 (蕨)
- 青木 哲男・原嶋 康夫 (東松山)
- 土井 信明 (伊奈)
- 戸塚 晃・福島 茂夫 (春日部)
- 谷 和夫 (入間)
- 渡辺 登 (浦和)・徳江 孝彦 (熊谷)

◇理事会開催日

- ① 第1回 6月28日 (金)
- ② 第2回 12月
- ③ 第3回 26年2月末〜3月上旬
- ④ 第4回 26年4月

◇事業計画

- ① 第1回公開学習 7月16日 (火) 大宮ソニックシティ
- ② 社交ダンスの集い 10月4日 (金) 上尾運動公園体育館
- ③ グラウンド・ゴルフ交歓大会 12月2日 (月) 熊谷スポーツ文化公園 くまがやドーム
- ④ 芸能祭 26年3月7日 (金) 熊谷会館 ホール
- ⑤ 広報誌 県連協ニュース 6月末発行  
会報 42号 26年3月末発行

### 浦和連協

浦和協の今年度は毎年平均年齢が一寸ずつ増加する中、浦和協の各期が有機的に連携し、交流を深め校友の皆さんが「元気で、楽しく、いきいきと過ごせるように」を念頭に事業計画を企画。

主な企画事業内容

- 5月 皇居東御苑散策
- 6月 グラウンド・ゴルフ大会
- 9月 学習会・クラブ活動発表交流会

- 10月 秋季グラウンド・ゴルフ大会
- 2月 第九回文化祭

各期との交流促進と連携を図るため、浦和協企画事業や各期のオープン企画などの情報をタイムリーに提供する「うられんきょう」を年3回発行する。  
社会福祉活動  
恒例の赤い羽根街頭募金を10月1日に実施。

### 熊谷連協

平成25年度に熊連協（ゆうれんきょう）は設立満37年を迎えました。17の期を数え会員数は約1,300人、このような中で、平成25年度は次のことを重点的に取り組めます。

- 1. 広報部の立ち上げを推進し広報活動を充実します。
- ① 会員へのスピーディな情報伝達

- ② 県連協広報部へのタイムリーなニュースの提供
- ③ 熊連協ホームページの立ち上げ

2. 各種事業（文化祭、芸能祭等）の実施方法を見直し、その充実を図ります。  
3. 県連協「第2回芸能祭」の担当幹事校として川越連協と連携して役割達成に努めます。



### 川越連協

『期を超えた絆を大切に！』事業計画は毎年同じようなもので代わり映えはしませんが、スタッフは毎年更新されおり、中身は変化しているはずである。そんな中、ややもすると仲間意識というか、顔見知りばかりで集まりがちになってしまう。

本年度は『期を超えた交流』を意識して、幅広い活動を目指して行きたいと考えている。  
平成25年度行事予定

- 4月 定期総会
- 5月 定例理事会
- 7月 定例理事会
- 9月 定例理事会
- 11月 定例理事会
- 12月 第3回ボウリング大会
- 1月 定例理事会
- 2月 会報第30号発行
- 3月 定例理事会・会計監査

### 鷲宮連協

第36期生を迎えた歴史と伝統のある鷲連協は1,151名の会員数で、諸先輩が築き上げてきた実績を検証しながら、さらなる充実を図るための事業を展開します。

具体的にはカルチャー分野で公開学習会や合同文化祭を、スポーツと健康をテーマにしたグラウンド・ゴルフ、ウォーキング、社交ダンス等の事業を企画し、期を超えた交流と親睦を図ると同時にQOLの向上を目的にします。また同時に県連協と歩調を合わせながら各事業をリンクし一体感をもって取り組む方針です。

これまで積み上げてきたこれらの活動は工作の作る（＝メイク）にはならないようたえず幅広い会員の潜在ニーズを掘り起こした「創る事業」クリエイティブ」を目標に掲げ努力いたします。



## 藤 連 協

校友会の会員が減少傾向にあり財政は豊かでは有りませんが、創意工夫して運営を図りたいと思っております。

連協の行事に多数の皆さんが参加して楽しんで貰う企画に取り組んでいきます。

演芸大会も節目の10回目を迎え、それにふさわしく充実した量内容に盛って行きたいと考えております。

28年間の伝統の礎に乗り今日の時代にマッチした事は取り上げ、両者の良い所を結び付け活動して行きます。

- ウォーキング大会 (4月5日、参加者197名、10月11日)
- グラウンド・ゴルフ大会 (9月20日、3月14日)
- フォークダンス講習会 (6月14日、2月14日)
- 第10回藤連協演芸大会 (11月15日)



## 東 松 山 連 協

松連協の会長に選任されまして26期の青木哲男です。

会員数も1,000名に届くほどになり、事業の充実を図り会員各位のさらなるいきがいの場としての松連協を目指します。

松連協事業は以下に示す6つの事業と1つのイベントで構成され、実施予定は以下の様です。

1. ウォーキング大会 5月24日 (武蔵丘陵森林公園)
2. 地域ジュニア交流会 7月22日〜24日 (青島小学校)
3. G・ゴルフ大会 9月11日 (嵐山総合運動公園)
4. 文化祭 9月25日〜30日 (東松山市立図書館)
5. 社交ダンスの集い 12月8日 (東松山唐子市民体育館)
6. 新春の集い 平成26年1月10日 (東松山市民活動センター)
7. 芸能祭 平成26年2月3日 (東松山市民活動センター)

## 伊 奈 連 協

18期校友会より推薦を受け、5月の総会において承認を頂きました秋山敏治でございます。

いきがい大学伊奈学園も期を重ねるごとに人が増え、多方面で活躍する仲間も増加しております。

伊奈連協におきましても規模が拡大し、組織を円滑に運営する為にも取組む課題がございます。今年度は課題解決に向け力を合わせ取組んで行きたいと思っております。

- 平成25年度の行事予定は次の通りです
- 9月13日 (金) 第16回グラウンド・ゴルフ大会 県活グラウンド
  - 10月25日 (金) 第3回ボランティア活動発表会 県活小ホール
  - 11月11日 (月) 第20回ダンスの集い イコス上尾 (予定)
  - 11月15日 (金) 第22回合同研修会 県活小ホール

## 入 間 連 協

「入間連協」は発足して5年目を迎えました。一昨年迄会員数は約160名と少数でしたが、昨年会員数が214名に増加したのを機に、各期の連絡提携と会員相互の生きがいの高揚を目的として連協体制を、本格的な行動が出来る体制に強化致しました。今年度は昨年実施しました事業の継続とさらなる発展を目標に次の事業を予定致しました。

1. グラウンド・ゴルフ大会 9月、3月 2回
2. 文化祭 (演芸・作品展示) 11月 入間市産業文化センター
3. 学習会 (講座) 2月 入間産業文化センター



## 春日部連協

春連協（ハルレンキョウ）は新たに 18 期と二年制 1 期を迎え、校友会の会員数が 1,011 名となりました。会員相互の親睦・連携を深めて日々の活動を活発にするための行事を開催していきます。

「明るく・楽しく・元気よく」をモットーに全員で力を合わせ、校友会活動を盛り上げたいと思います。

今年度から「文化祭」「公開講座」の運営は、当年度の理事が企画・立案をし、遂行することになりました。総会の開催も 1 か月前倒ししました。それにともない、行事の日程は例年からみて大幅に変更となりました。

- 6 月 第 30 回 G・ゴルフ大会
- 10 月 第 31 回 G・ゴルフ大会
- 10 月 第 18 回文化祭・演芸大会
- 1 月 第 18 回文化祭・作品展
- 2 月 25 年度公開講座
- ボランティア活動 年 2 回
- 広報誌「春連協たより」年 4 回

### 平成 24 年度決算の概要

収入額	1,151,169 円
内訳	
① 会費	832,400 円
② 雑収入	5,774 円
③ 前期繰越	312,995 円
支出額	1,151,169 円
内訳	
① 事業費	682,909 円
② 事業協力費	123,780 円
③ 助成費	185,040 円
④ 事務局費	67,280 円
⑤ 傷害保険料	27,060 円
⑥ 次期繰越	65,100 円

### 平成 25 年度予算の概要

収入額	915,991 円
内訳	
① 会費	850,800 円
② 雑収入	91 円
③ 前期繰越	65,100 円
支出額	915,991 円
内訳	
① 事業費	620,000 円
② 事業協力費	155,000 円
③ 事務局費	76,000 円
④ 傷害保険料	26,000 円
⑤ 予備費	38,991 円

### 公益財団法人いきいき埼玉からのお知らせ

#### ●彩の国いきがい大学第 1 回公開学習

日時 平成 25 年 7 月 16 日(火) 13:00~15:30  
(開場: 12:00~)

会場 大宮ソニックシティ 大ホール

内容 第 1 部 活動事例発表 (13:00~)

第 2 部 講演 (14:10~)

講師: 藤原 正彦氏 (数学者・作家)

演題: 「日本のこれから」

「国家の品格」がベストセラーとなった藤原氏。これから日本人が大切にすべきことなどをユーモアを交えて講演します。

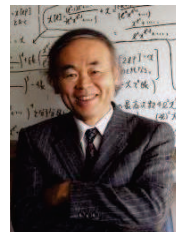
受講料 一般・いきがい大学卒業生 500 円  
(支払いは当日)

申込み 電話、来館またはインターネット

(<http://www.kenkatsu.or.jp>)。

6 月 3 日から先着順

問合せ 高齢者いきがい支援担当  
電話: 048-728-7951 (土日祝を除く 9:00~17:15)



#### ◇県連協事業部会 (大会打合せ)

- ① 広報 7 月 5 日 (金)
- ② 社交ダンスの集い 7 月 12 日 (金)
- ③ 芸能祭 7 月 19 日 (金)
- ④ グラウンド・ゴルフ交歓大会 7 月 26 日 (金)

#### ◇いきいき埼玉事業

- ① 高齢者創作展 9 月 6 日 (金) ~ 9 日 (月) 午前 埼玉会館
- ② 彩の国いきいきフェスティバル 11 月 4 日 (月・祝)
- ③ 県民活動総合センター 第 2 回公開学習 12 月 11 日 (水) 大宮ソニックシティ

#### ◇編集後記◇

昨年度の「広報検討会」にて 6 月に速報版として「県連協ニュース」3 月に「会報 42 号」の発行が決まりました。各連協ともに年度役員の交代時期ではありましたが各広報担当者のご協力により作成・配信することができました。

#### 作成幹事校

いきがい大学春日部学園校友会連絡協議会